

オンラインセミナー **GTFS初任者講習会**
(GTFS相談会もあります)

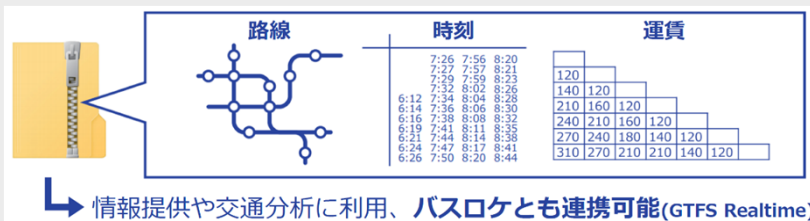
ご相談は要事前登録

日時 令和6年 7月9日(火) 10:00~11:30**場所** オンライン (zoom) **費用** 無料 **対象** 県・市町村の公共交通、コミュニティバス担当者
バス事業者のダイヤ担当者、その他

標準的なバス情報フォーマット・GTFSとは？

バス事業者と経路検索等の情報利用者との
情報の受け渡しのための共通フォーマットです。

- ・路線/時刻表/運賃等の静的情報「GTFS-JP」
 - ・バスロケ等の動的情報「GTFSリアルタイム」
- で構成されています。

2017年3月に国土交通省にて制定後、全国で
670事業者がオープンデータとして公開しています。

情報提供や交通分析に利用、バスロケとも連携可能(GTFS Realtime)

講習会の趣旨

- ・既にGTFSデータを作成・公開している県、市町村、バス事業者で新たにGTFSデータの担当となった方、また、これからGTFSデータの整備をしたい方に、GTFSの基礎やデータ整備・更新・公開方法等をお伝えします。
- ・また、実際にデータの更新や公開に取り組んでいるが、疑問や分からないことやある方の質問にお答えします。
- ・まだデータ整備に未着手であるがGTFSに関心がある方の視聴も歓迎します。

講習会でお伝えすること！

- | | |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------|
| 意義 | ✓ 経路検索だけでなくGTFSデータでできること
✓ オープンデータ化の効果とGTFSデータリポジトリ |
| 事例 | ✓ 全国のGTFSデータ整備・更新・公開の事例
✓ 県の施策や予算確保、具体的なデータ整備方法 |
| ツール | ✓ 無償で使えるGTFSデータ作成エクセルツール紹介
✓ 無償でGTFSデータを公開できるリポジトリ紹介 |
| 相談会 | ・施策の立上げや予算確保 ・データ更新の持続方法
・具体のデータ整備方法、 ・データ自作と外注の選択
・データ公開 ・デジタルサイネージ等データ活用 |

次第

講演者・講師

内容(調整中)

第1部 標準的なバス情報フォーマット・GTFSの意義と利活用 10:00~11:00

GTFSの利活用と公開	東京大学 伊藤昌毅氏	フォーマットの概要、活用方法・効果、データ公開方法
GTFS整備・公開事例	合同会社MoDip 諸星賢治氏	県事業等によるGTFS整備、バス事業者・市町村による独自整備
データ作成ツール・リポジトリ紹介	公共交通利用促進ネットワーク 伊藤浩之氏 地域・交通データ研究所 西澤明氏	・見える化共通入力フォーマット ・標準的なバス情報フォーマット作成ツール(西沢ツール) ・GTFSデータリポジトリ ・Google掲載方法・管理画面変更

第2部 GTFS相談会 11:00~11:30

GTFSデータの整備・更新・公開に関する相談会	伊藤昌毅、諸星賢治、伊藤浩之、西澤明(ほか)	データの整備・更新・公開に関する疑問やお悩みに、ツール作成者や各地でのデータ整備の支援実績、Google Maps掲載の実績がある協会メンバーがお答えします。 質問したい事項は参加申込時に入力してください。希望多数の場合は協会での選択の上、当日の回答予定をご連絡します。
-------------------------	------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

●お申し込み方法● 【7月4日(木)締切】



【推奨】左記QRコード又は【<https://bit.ly/gtfs20240709>】のフォームからお申込みください。
※登録いただいたEメールに当日のzoomのURLをご連絡します
※相談会で質問したいことがあればフォームに入力してください

【上記にアクセスできない場合】Eメールに必要事項を記入し、下記お問い合わせ先へご送付ください。
必要事項：①氏名 ②所属 ③部署名・役職 ④連絡先メールアドレス ⑤相談会で質問したい事項

主催：一般社団法人日本バス情報協会 (<https://busdata.or.jp>)

お問い合わせ：office@busdata.or.jp

全国に広がるGTFSオープンデータ



**標準的なバス情報フォーマット (GTFS-JP)による
公共交通オープンデータ一覧
2024年5月現在 (678事業者)**

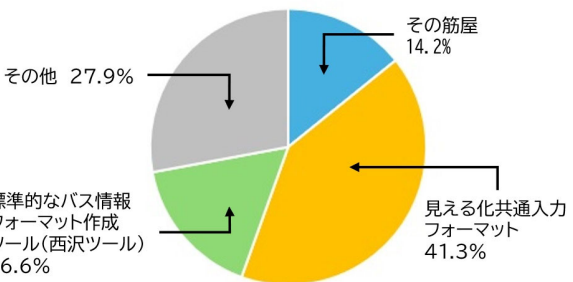
マップはデータが有効期間切りの事業者・市町村の一部も表示しています
データ：鳩田鉄兵 (旭川工業高等専門学校) マップ作成：一般社団法人日本バス情報協会 2024-5-19

標準的なバス情報フォーマット・GTFSデータの利活用

Google Mapsによる経路検索

バス路線、運行頻度の可視化 (QGIS+プラグインGTFS-GO)

オープンデータGTFSの7割は無償ツールで作成



オープンデータ公開されている591のGTFSデータの作成ツールを推定したもの。(2024年5月現在)

